

# WEEKLY REPORT

一宮中央  
Rotary



IMAGINE  
ROTARY

2022～2023年度 RIテーマ

イマジン ローター

地区活動方針「未来を描こう、笑顔でつなごう」

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F  
●例会日時 毎週水曜日（PM 6時～7時） TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390  
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com  
◇会長 秋田敬治 ◇会長エレクト 内田泰潤徳 ◇副会長 山田秀代 ◇幹事 宮田浩二 ◇クラブ会報委員長 浅井清史

令和4年8月3日（水）

第1471回（当年度第5回）例会

本日のプログラム

ガバナー補佐訪問



国際ロータリー第2760地区  
西尾張分区 2022-23年度  
ガバナー補佐 松岡 正浩様

生年月日  
1958年（昭和33年）12月14日  
所属クラブ  
一宮中央ロータリークラブ  
職業分類 不動産賃貸業  
勤務先 真清繊維有限会社

ロータリー歴

1990年10月 一宮中央RC入会（チャーターメンバー）  
1995～1996年度 S. A. A.  
2001～2002年度 新世代奉仕委員長  
2006～2007年度 幹事  
2010～2011年度 国際奉仕委員長  
2011～2012年度 地区副幹事  
2014～2015年度 会長

PHF+2

ベネファクター  
第2回米山功労者

2022-23年度の西尾張分区ガバナー補佐を務めさせていただきます一宮中央ロータリークラブの松岡正浩様です。今年度RI会長テーマは、「IMAGINE ROTARY」「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。想像してみてください」です。箆橋ガバナーの地区方針は、「未来を描こう、笑顔でつなごう」です。コロナ禍の中、活動が自由にできない時を過ごしていますが、今後、何をしたいか、何をすべきか、想像することはいつでもできます。自由で平和な未来を描くために。また、ガバナーの活動方針を西尾張分区の会員皆様にお伝えし、皆様と共により良い活動のサポートができるように尽力してまいりたいと思っています。一年間、ご協力よろしくお願いいたします。

8月のお祝い事

♪会員誕生日おめでとう

今井多美子君（8日） 大塚 省治君（10日）  
伊藤 伸一君（22日） 梶原 誠二君（24日）  
多田 博剛君（29日）

♪会員配偶者誕生日おめでとう

森 喜久子様（1日） 宮田 章子様（15日）  
今井喜久夫様（29日）

第1470回例会（当年度第4回の記録）

□令和4年7月27日（水）18：00～19：00  
□会場 一宮商工会議所ビル3Fホール  
□開会の点鐘 秋田会長  
□ロータリーソング「四つのテスト」  
□ビジター 牧野克則様・竹内喜陽雄様（常滑RC）  
足立 誠様（一宮RC）  
□ゲスト 柴田采芽さん（青少年交換派遣生）  
柴田祐子様（保護者様）

□会長挨拶

秋田 敬治



皆さんこんばんは、本日も例会にご出席いただきありがとうございます。まずはじめにお客様のご紹介をさせていただきます。

本日一組目のお客様は、地区大会PRに来て頂いた常滑RCのお二人です。地区大会は年度の地区ロータリーの最大行事であります。ウィズコロナの状況下ではありますが、会員の皆さんには積極的にご参加の程お願い申し上げます。今から16年前2006～07年度・地区副幹事として、ガバナー事務所の地区大会涉外役を全て一人で担当させて頂きました。今年度箆橋ガバナーの所属RCである名古屋中RCがホストクラブで名古屋キャッスルにて開催されました。基調講演は日経連会長奥田さんで、愛知県知事・名古屋市長のご祝辞の段取、RI会長代理ご夫妻の案内、他地区からのガバナー・パストガバナーの受入等さらに全体プログラムの分刻みのシナリオ確認、まさに企画準備段階から本番まで、名古屋中RCの方々と共に走り回ったことが思い出されます。当時は振り返ると、今年度ホスト役の常滑RCの皆さんのご苦勞が目につくようです。

そして本日二組目のお客様は、青少年交換留学生の

柴田采芽さんとお母さんの祐子さんです。ロータリーの青少年交換は唯一ロータリアンの子弟も参加できる1年間の海外留学制度です。来月8月末には柴田采芽さんがコロナ禍の影響で2年越しに待ち焦がれたフランスへ、受入留学生と入れ替りに旅立たれる予定です。采芽さんには後ほどご挨拶と留学に際しての抱負を述べて頂きます。

本日のクラブアッセンブリーは出席100%表彰です。代表して30年の西岡さん、15年の尾関さん、10年の梶原さんにスピーチを頂きます。短い時間ではありますが、聞き応えのあるスピーチを期待しております、御三方とも宜しくお願い致します。

これにて開会挨拶とさせていただきます。

## 地区大会PR



地区大会実行委員 牧野 克則様 (常滑RC)  
竹内喜陽雄様 (常滑RC)

## ロニコボックス (ABC順)

☆牧野克則様・竹内喜陽雄様 (常滑RC)

地区大会をよろしくお願い致します。

☆足立 誠様 (一宮RC)

昨年度のゼロカーボン運動の植樹、本年度最初の1Aクラブ「例会」とたびたび貴クラブ会長を始めとするメンバーの大成高校への来校の御礼と青少年交換留学で柴田さんがお世話になりますことに重ねて御礼申し上げます。

☆秋田敬治君 地区大会実行委員 牧野様、竹内様、ようこそいらっしゃいました。青少年交換学生 柴田さんとお母様、ようこそいらっしゃいました。後程ごあいさつをよろしくお願い致します。

☆伴 卓樹君 例会に出席できたので。

☆井上雅樹君 例会に出席できたので。

☆加藤辰己君 交換留学生の柴田采芽さんとお母さん本日はようこそクラブへ参加下さいました。フランスでの生活を楽しんで下さい！

☆松本正暢君 例会に出席できたので。

☆森 眞君 常滑ロータリークラブの皆様、今年度はたいへんだと思います。素晴らしい地区大会を期待しています。交換留学生の柴田さん、ようこそ例会を楽しんで下さいね。

☆森俊一郎君 柴田さん、楽しい留学生活を送ってきて下さい。

☆西岡則男君 今日は卓話させていただきます。宜しくお願い致します。

☆尾関一之君 先週は入会后、2回目の病欠いたしました。

た。全快いたしました。

☆佐藤祐造君 暑いですが。熱中症に気をつけましょう。コロナ感染対策も忘れないように。

☆鈴木宣宏君 例会に出席できたので。

## 青少年交換派遣候補生スピーチ



青少年交換派遣生 柴田采芽さん (大成高校2年)

こんにちは、2022-2023年度にフランスに派遣をしていただくことになりました、派遣候補生の柴田采芽です。本日はこのようなお時間を作ってくださいありがとうございます。

私は中学3年生の時にこのプログラムに応募し、高校1年生の夏に出発の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期となり、このプログラムへの参加を辞退するか、引き続き参加するかを選択をしなければいけなくなりました。

このプログラムが私にとってどれほど貴重なものなのかは身に染みて感じていましたが、一年間一緒に準備してきた同期たちが辞退することを聞いて、私も辞退しようかと悩んだこともありました。

しかし、一宮中央ロータリークラブの皆さんをはじめとする多くの方々に支えていただき、継続して参加するという決断をすることが出来ました。継続して参加するという決断をしてから、出発に向けての準備が着々と進み、フランスへの派遣が決まりました。

私がフランスを選んだ理由の一つとしては、英語以外の外国語を学びたかったということです。フランス語は多くの人に話されている言語であり、より多くの人とコミュニケーションをとりたいと考えていた私にとってピッタリのものでした。

そして、日本の文化を伝えたいという気持ちがあります。特にフランスは、文化面で伝統があり、日本の文化にも興味がある方が多いと聞いています。私自身、茶道と華道を習っているので、その経験を生かして日本の文化を伝え、帰ってきたらフランスの文化を日本の皆さんに伝えたいと考えています。1年間現地でフランス語を勉強し、日本とフランスを繋ぐ親善大使として、多くの人と親睦を深めたいと思っています。

出発が迫ってきて、不安に思う気持ちがある反面、フランスで挑戦する新しいことを待ち遠しく思う気持ちと、このような機会をくださった一宮中央ロータリークラブのみなさんへの感謝の気持ちが多くあります。一年後、成長した姿でまたみなさんにお会いできることを楽しみにしています。

ご清聴ありがとうございました。

|          |         |              |        |
|----------|---------|--------------|--------|
| 出席<br>報告 | 会 員 総 数 | 39名          |        |
|          | 出席会員数   | 22名          | 56.41% |
|          | 他クラブ出席数 | 0名           |        |
|          | 修正出席率   | 前々回<br>(7/9) | 100%   |



## 出席100%表彰 2021. 7. 1～2022. 6. 30



出席委員会 委員 長屋 慎二君

上半期・下半期ともに新型コロナの影響を配慮し、出席を義務付けずメーキャップの必要もなしとしたため、全員出席100%とします。

### 2021～2022年度表彰者

|                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 秋田 敬治・浅井 清史・伴 卓樹・春木 和美  | 長谷川正己・林 嘉助・今井多美子・猪子 裕史  |
| 井上 雅樹・伊藤恒二郎・伊藤 伸一・岩田 真周 | 梶原 誠二・加藤 辰己・加藤 恭章・小島 三男 |
| 松前 憲典・松本 正暢・松岡 正浩・宮田 浩二 | 森 眞・森 俊一郎・長橋 國和・永田 正    |
| 長屋 慎二・西岡 則男・野田 義広・大森 進  | 大塚 省治・尾関 一之・佐藤 祐造・柴田 裕市 |
| 鈴木 宣宏・多田 博剛・内田泰潤徳・鶴飼 俊光 | 山田 秀代・山田 満・矢野 智光 (敬称略)  |

\*\*\*\*\* 代表スピーチ \*\*\*\*\*



累計30年表彰 西岡 則男君

私がロータリークラブと出会ったには、約33年前です。時が流れ、創立総会（1990年10月31日）のあくる年1991年7月3日に入会させて頂きました。当時は、JCを卒業して、ちょっと自分の心の中に空白が出来ていた時期でした。ロータリーには例会が昼間の部と、夜の部があり、大変悩みましたが、夜の例会の方が出席しやすいのでは、の理由で森俊一郎さんに紹介して頂き入会させて頂きました。

1999～2000年度ロータリークラブ幹事に就任、2004～2005年度長谷川ガバナー補佐、松岡君と共に補佐幹事を務めさせて頂きました。2007～2008年度第17代会長を仰せつかり、その節は猪子さんに幹事を務めて頂き大変お世話になり感謝申し上げます。

この年は、テーマとして、愉快的例会、思いやりを育むロータリーを目指し、運営は職業を大切に、家族を大切に、そしてロータリーの理念である自分の職業を通じて地域社会と共に汗をかきながら奉仕活動を高めることを出来た一年ではなかったかと思います。

最後に一言、私も6回目の年男を迎え、複雑な今日この頃です。幸い、今日まで大きな事故もなく健康にやってこられたのは多くの方々に支えて頂き、守られてきたからこそ、今があると痛感しています。また、ロータリーにおいては、ロータリー100年余りの歴史を信じて奉仕活動と、ロータリアンの皆様と共に、友愛を保ちながら過ごして行きたいと思っています。そして最後に会員皆様方のご健勝とご活躍を祈願申し上げます。



累計15年表彰 尾関 一之君

2002年入会させて頂いて、2009年に一度退会いたしました。その4年後、恥ずかしながら再入会させて頂きました。そういう意味では足掛け20年の長きに渡りましてクラブにはお世話になってまいりました。この15年間には殆どの年度に理事役員の職を頂きさせて頂きました。そのおかげで出席率100%の栄誉を頂いたわけでありまして。何故かというところ理事役員で理事会とか地区の委員会に出席するとメーキャップしたことになるということです。この仕組みとかは新しい会員さんの知らないことであり、このような仕組みも含めて、若い会員さんには知識として継承していかなければと思う今日でございます。去年より、年金も頂けるような年齢になってまいりました。そう先は長くないかと思いますが今後共よろしく願いいたします。



累計10年表彰 梶原 誠二君

松岡さんと出会って程なく、「梶原くんロータリーに入らん？」と軽く、お誘いを受けました。たまたま義理の父が、一宮北ロータリーのメンバーで、毎週例会に行く前に、私はニコボック原稿のワープロ打ちをたのまれておりました。どこそこの何々が美味しかった等、毎回同じような内容だったように記憶しています。無茶苦茶忙しいのに手を止めて、原稿を握りしめて例会に向かう姿はなんだか滑稽で、あの年でワクワク出かける所があるんだな～、と感じていた事もあり、軽い気持ちで入会をお願いする事となりました。

どちらかという人見知りをするタイプではなかったはずですが、当初例会に参加すると、変な緊張感がありました。下手なことを聞けるような雰囲気ではありませんでしたので、粗相しないように黙って出席していたように思います。何年かして、雰囲気慣れてきた頃、松岡会長年度に親睦委員長を拝命し、いろんな楽しいイベントのお手伝いをさせて頂き、例会も楽しめるようになりました。たくさんの人にお会いでき、例会そして例会後も色々なご教授を頂き、人生の、また人間の幅が広がったと思っております。

2020年当初よりコロナが発生し、みるみる蔓延しだして、その年の3月には学校が臨時休校の措置をとりました。それ以降は皆様ご周知の通り、ずるずるとコロナに振り回される日が続いております。おかげで出席義務が免除されるタイミングも出てき、この度私が10年100%表彰の対象になってしまいました。

一つずつコツコツと、丁寧にいうことが仕事の上でも自分が大切にしている事です。一回ずつの出席が10年100%という結果になった事は皆様に支えられての事だと思っています。これからも皆様と引き続き楽しくお付き合いできるように、頑張って仕事に精を出して参りたいと改めて感じております。今後も宜しくお願い致します。

## 口地区出席報告



### 地区会員増強セミナーのご報告 会員選考増強委員長 森 眞君

今年度第1例会開催の7月6日(水)、時を同じくして地区会員増強セミナーへ出向きました。地区レベルにおいても会員の増強は喫緊の課題であることから、年度明け早々に予定されたものです。

いろいろと組まれたカリキュラムの中でも、特にご報告したいのは前年度9名の増員を果たした、お隣の稲沢RCの事例です。このクラブにおいても、数年前まで会員の減少が止まらず、とうとう40名にまでなったそうです。危機感を抱いたメンバーは、数年がかりの増員プロジェクトを立ち上げ、昨年度その花が開いたとの報告でした。

具体的増強方法については、特別なことはしていないとのことで、入会候補者紹介シートで情報を得、地道にアプローチを続け、例会訪問などを勧める。この努力を年度をまたぎ、継続することでこのたびの結果を得ることができたと言います。

また、会員の理解の下、子連れの例会出席を認めると、再入会にも門戸を開くなど、会員のおかれた状況にも心を寄せることで、会員減少に対応しているとのこと。ぜひとも参考にしたい事例だと思えます。



### 2022~23年度 クラブ活性化セミナー参加報告 会長エレクト 内田泰潤徳君

7月8日に名古屋名駅のウインクあいちにて今年度の各クラブを活性化する方法を検討する為、地区ガバナー、地区研修リーダー、拡大委員長による趣旨説明がありました。

その後、会場を分けて少人数によるグループディスカッションを行いました。参加者は今年度のクラブ会長、副会長、幹事、会長エレクトの面々です。

このセミナーでは、クラブの活性化の為に、何をするか、活動方針で有るR Iの基本方針D(多様性)、E(公平さ)、I(開放性)、D E I推進を基本に行うことが強調されました。

グループディスカッションの中で、あるクラブから今年度行う方針が話されました。

クラブのメンバーは色々な職種の人々が在籍している。こんなクラブは他では無い。この職種の人々が自分が今まで行ってきた経験、仕事、その他を話していただく。その為には時間が足りない、食事を例会の前に食べて頂く事にします。例会が始まる時には食事は終わっていますから、話す時間が確保されます。

自分とは異なる仕事や今までのその人の経験も聞けて、クラブ内も一体化出来るはず。今年度全員に話して頂けるように日にち、段取りを決めこれを実行しますとの事でした。



### 第32回インターアクトクラブ 年次大会報告

#### インターアクト委員 浅井 清史君

7月18日、名古屋国際会議場において、第32回インターアクトクラブ年次大会に出席して参りました。プログラムの内容は、主にインターアクトクラブのある愛知県内の高校19校の1年間の活動発表でした。私の印象に残った高校の活動内容ベスト3を以下、ご報告いたします。

- ・豊田工業高等専門学校(第3位)  
コロナで外国の学校との往来が制限される中、Zoomでインドの高校生とIAC学生との交流が行われました。テーマは「インドと日本の食文化」で、互いに情報交換を楽しんだそうです。
- ・安城学園高等学校(第2位)  
安城駅に七夕の飾り付けを行いました。通行人が短冊に願い事も書けるようになっており、中日新聞にも取り上げられました。IACのいい宣伝にもなったそうです。また、毎年9月に安城ロータリークラブとの合同例会も行っております。
- ・中部大学春日丘高等学校(第1位)  
「走れメロス」を題材に、演劇で1年間のボランティア活動を紹介してくれました。ボランティアを禁じた国王にメロスは、激怒した。しかし、国王はメロスに死刑を言い渡す。親友セリヌンティウスを人質として置き、3日間の猶予を与えることになったメロスは、村で妹の結婚式に参加しました。そこでメロスは村人の行ったボランティアの素晴らしさに感動し、山賊に襲われながらもぎりぎりにお城に戻り、ついに国王はボランティアの素晴らしさに改心するのであった。お城に集まっていた群衆は、喜びのあまり、緑黄色社会の「Me!」の歌にのって、ダンスを踊るのでした。



2022年7月20日(水)に秋田年度、第一回目のS A A委員会を開催しました。8月3日(水)のガバナー補佐訪問に向け、会場進行を円滑に進めるため、委員会で意見交換を行いました。

次回 2022年8月10日(水)の例会予定

卓話

「青少年を守る ロータリーの危機管理」

地区国際奉仕委員会 委員長

寺本 善雄様(名古屋みなとRC)